



2016 ~ 2017 年度
R I テーマ

Rotary Serving Humanity 人類に奉仕するロータリー

国際ロータリー会長 ジョン F. ジャーム (国籍・アメリカ)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ 別府亀の井ホテル 〒874-0936 別府市中央町5-17
TEL (0977) 22-3301 FAX 21-1232
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル 3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
<http://www.beppu4rc.jp/chuo/>
E-mail: info@beppu4rc.jp

理事	梶原 和朗	理事	近藤 賢司	役員	会長	梶原 和朗	SAA	平野 教康
〃	佐々木久宜	〃	村津 忠久		副会長	佐々木久宜	直前会長	平野 教康
〃	平野 英壽	〃	後藤 隆		幹事	梅津 圭二		
〃	亀井 孝	〃	森園 伸也		会計	土谷 昌志		

VOL. 29 - 41
2017年5月9日

第1325回例会

会報委員長 森 宗明

◆点 鐘 12:30

◆国 歌 君が代

◆R S 奉仕の理想

◆唱 歌 夏は来ぬ

◆ゲ ス ト スチッタ・グナセカラ氏
(スリランカ別府日本語学校校長
／第2代よねやま親善大使)

◆出席報告 委員 衛藤 秀子

本日	会 員 総 数	26 名
	出 席 者	17 名
の	事前メイクアップ	0 名
出	理 事 会 承 認	0 名
席	出 席 免 除	4 名
	欠 席 数	5 名
	出 席 率	77.27 %
前々回の訂正	出 席 率	40.91 %
4/17	事後メイクアップ	4 名
	理 事 会 承 認	0 名
	出 席 免 除	4 名
	修 正 出 席 率	72.73 %

連 続	一 回	
通 算	750 回	100 %

・メイクアップ

事前
事後 後藤、前田、大島 (別府東)
平野(英)(近隣7RC親睦ゴルフ大会)
欠席 堀、森園、西馬、中尾、土谷
理事会承認
出席免除 溝部、河村、平野(英)、木村

会長の時間

会長 梶原 和朗

みなさんこんにちは。

会長の梶原です。

本日の会長の時間はロータリーの友4月号に掲載されていた記事をお話ししたいと思います。

ロータリーの友36ページに掲載されていた「ロータリーと歌」についてです。

日本では、例会時、ほとんどのクラブが歌を歌っています。



ロータリーでは初期のころから歌を歌っていたらしいです。

100周年を記念して出版された「奉仕の一世紀 国際ロータリー物語」には、1905年のある秋の夜、例会で一時的な静寂が訪れた。

会話のざわめきが突然止んだ。警告のなく、ハリー・ラグルスが自ら立ち上がって「おい、みんな、歌を歌おう！」と当時流行っていた歌を何曲か音頭を取って歌った。

以来、例会での合唱は、ロータリーの伝統となったとあります。

日本のロータリークラブについて、深川PG（伊丹RC）によれば「昭和8年京都RCに右翼の壮士の一団が押しかけました。時の会長の石川氏は『ロータリークラブというのは世界的な組織であって、私たちは皆、良質な職業人です。職業を通じて世のため人のために働いているので、決して国の利益に反することではありません』と言ったのですが納得してもらえず『証を立てろ』と言われました。そこで石川会長は証を立てるために二つの条件を提案しました。それが例会で『君が代』を歌う事と例会場に『日の丸』を掲揚する事でありました。』

ロータリーソングには公式、非公式の区別はありません。

会員同士が声を合わせることによって生まれる連帯感、例会を明るく柔らかいものにする事、それが大事なのだと思います。

みなさん、楽しく歌いましょう。

以上で会長の時間を終わります。

—青少年奉仕月間—

1. 本日の卓話

「日本のロータリアンもっと喜んで下さい」
スリランカ・別府日本語学校校長／
第2代よねやま親善大使
スチッタ・グナセカラ氏



2. 本日のゲスト

スチッタ・グナセカラ氏
(スリランカ・別府日本語学校校長／第2代
よねやま親善大使)

3. 本日の例会終了後～例会場に於いて「第11回定例理事・役員会」を開催致します。

4. 例会変更のお知らせ

- 別府東RC 5月18日(木)の例会は、ポリオランチ実施の為、同日12:30～ホテルサンバリーアネックスに場所変更
- 大分臨海RC 5月22日(月)の例会は、創立45周年記念例会の為 同日18:30～大分オアシスタワーホテルに時間・場所変更
- 別府中央RC 5月23日(火)の例会は、夜例会の為、5月22日(月)18:30～亀の井ホテルに日時変更
- 津久見RC 5月23日(火)の例会は、第29回ロータリー童話祭の為、同日9:00～津久見市民会館に時間・場所変更

- 別府東RC 5月25日(木)の例会は、新会員歓迎会の為、同日18:30~ホテルサンバリーアネックスに時間・場所変更
- 中津平成RC 5月25日(木)の例会は、夜間例会の為、同日19:00~グランプラザ中津ホテルに時間変更
- 大分東RC 5月25日(木)の例会は、夜例会の為、時間・場所変更(未定)
- 大分南RC 5月26日(金)の例会は、夜の例会の為、同日18:30~音羽ずしに時間・場所変更
- 別府RC 5月26日(金)の例会は、もつ鍋例会の為、同日18:30~かなわ荘に時間・場所変更

5. 次週例会の予定

「会員卓話」亀井 孝会員

6. 本日の回覧

- ①「別府の風土と人のあゆみ」希望購入
- ②「2720JapanO.K. ロータリーEクラブ(仮称)RI加盟認証状伝達式」出・欠席

7. 本日の配布

- ① ロータリーの友5月号
- ② 週報No.1324



スマイルボックス 委員長 高宮 勝美

○梶原会長

ゴールデンウィーク(4日・5日)、奥さんの親とお兄さん家族と宮崎に旅行に行ってきました。雨の中の旅でしたが、楽しかったです。

スチッタ校長、ようこそ別府中央へ。卓話期待してますよ~!

○佐々木会員

スチッタさん、別府中央RCへようこそ! 卓話楽しみにしています。

○梅津会員

スチッタ・グナセカラさん、本日の卓話よろしくお祈いします。

皆さん、今週日曜は母の日です。1年間の感謝をお花にそえて、奥様やお母様にプレゼントしてください。

○衛藤会員

今日は風薫る五月とは言えない少し冷える。お元気ですね。

今日の卓話、スチッタ・グナセカラ様、楽しみにしています。

○村津会員

一昨日(日)、福岡県糸島郡海辺の小高い丘の上にある息子の墓参りに行って参りました。

雲一つない晴天で、風も穏やか、孫達も皆家族連れで来てくれて、立派な法事が出来ました。

感謝してスマイル。

○近藤会員

スッチーようこそ別府中央ロータリークラブへ。今日は楽しい卓話を期待しています。

○前田会員

連休も終わりました。仕事、ゴルフ頑張ります。ゴルフのびません。フォーム改造中。

○大島会員

本日ゲストのスチッタ・グナセカラ様、卓話を楽しみに参りました。頑張ってください。



卓 話

「日本のロータリアンもっと喜んで下さい」

スリランカ・別府日本語学校校長／第2代よねやま親善大使
スチッタ・グナセカラ氏



皆さんこんにちは。私の名前はスチッタ グナセカラです。今日はフルネームで皆さんにご挨拶したいと思います。マーラシンハ アラッチゲ スチッタ グナセカラ。スリランカ人は名前が長く、4つあったり、3つあったりします。私は友達からスッチーと呼ばれていますので、皆さんもそのように読んでください。

私は、2003年にスリランカから大分県別府市にある別府大学に留学しました。2010～11年の米山奨学生です。第2720地区の別府ロータリークラブにお世話になりました。6年前、私はスリランカで日本語学校を設立しました。学校の名前は「スリランカ・別府日本語学校」といいます。日本に来て14年になりましたが、私を育ててくれた土地に恩返しをしたいという気持ちから、学校の名前に「BEPPU」を入れました。

私は日本に留学する前に初めて会った日本人は、中学生の頃に出会ったバレーボールの先生です。先生に対しては、遠い日本からバレーボールを教えに来てくれて、ありがとうという感謝の気持ちでいっぱいでした。同時に日本という国に関心を持つようになりました。また、その頃、日本のドラマ「おしん」を見て、おしんの貧しい生活の中で頑張っている姿、その生き方に感動しました。

私は日本に留学して来たとき、日本語が全然話せなかったため、買い物に行ってもどうすればいいのかわかりませんでした。一緒に留学して来たスリランカ人も日本語ができなくて、日本の生活になじめないまま、学校をやめて帰国しました。そのころから、スリランカに日本語学校を建てたいと思うようになりました。

2010～2011年度の米山奨学生に選ばれたお蔭で、今までアルバイトに使っていた時間が自分の勉強、自分の夢であるスリランカでの日本語学校

設立のために使うことができました。また、経済的にも余裕ができました。

私は2010年9月、スリランカに日本語学校を設立することができました。学校の名前は「スリランカ・別府日本語学校」です。私は別府のロータリアンをはじめ別府の皆さんに育ててもらいました。別府は私の第二の故郷です。今の自分がここまでこられたのは、別府の皆さんのおかげだと思います。その皆さんに対しての感謝の気持ちとして、別府の皆さんに恩返しをしたいという気持ちで、学校の名前に「別府」をつけました。

米山奨学生の頃、経済会で力がある人たちとの出会いが今とつながり、私の大きな力となっています。私の世話クラブ、別府ロータリークラブでは60周年記念事業として、スリランカ・別府日本語学校出身留学生に対し、支援を約束してくれました。

私はスリランカの青年が一人でも多く、日本に留学し、母国の発展に貢献してもらいたいと考えています。2011年、私の日本語学校で学んだ学生が初めて日本に留学を果たしました。その後毎年約12人、これまでに計53人のスリランカの若者を日本に留学させています。2010年、スリランカ・別府日本語学校から留学してきた学生の一人が、2015～2016年度の米山奨学生として合格したと聞きました。私は、日本語学校を作った時から、いつか卒業生が日本に留学し、米山奨学生に採用されることを夢見て頑張ってきたので、信じられない気持ちです。合格した別府日本語学校の卒業生、そして私の学校を誇りに思います。

最後になりましたが、スリランカに行ってみたいと思っている方がいたら、どうぞ連絡してください。スリランカの話は私に任せてください。案内させてください。ありがとうございました。